

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

登録番号 260

ふりがな 氏名		すずき かつや 鈴木 克哉
所属先	所属先名称	特定非営利活動法人 里地里山問題研究所
	役職名	代表理事
専門分野		総合対策 捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）
対象鳥獣		シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）
対応可能地域		全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国四国 九州 沖縄 その他※特定の都道府県、地域（ ）
免許及び資格		狩猟免許（銃：取得年2008年、わな：取得年2008年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣管理士（ ） その他（ ）

※活動実績は次頁

活動実績	
活動期間	
地域	兵庫県、兵庫県丹波篠山市、全国
対策の種類	<p>総合対策 捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成</p> <p>野生動物管理(生息調査含む) 処理(焼却・減容化)</p> <p>利活用(食肉利用等)</p> <p>その他( )</p>
対象獣種	<p>シカ イノシシ サル クマ(ツキノワグマ・ヒグマ)</p> <p>ハクビシン アライグマ アナグマ</p> <p>カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ</p> <p>その他鳥獣( )</p>
活動の内容	<p>2008年1月～2015年3月 兵庫県立大学/兵庫県森林動物研究センターにおいて、兵庫県のニホンザル管理を担当し、行政機関と連携した効果的な被害管理手法の開発と住民支援体制の整備に取り組む。</p> <p>2016年4月～現在 篠山市農都創造部森づくり課で「獣害に強い集落づくり支援員」(非常勤職員)として勤務。獣害対策自立度評価に基づいて篠山市内の集落の獣害対策の技術指導や体制整備にむけた助言等を行っている。</p> <p>2016年5月～現在 特定非営利活動法人里地里山問題研究所(さともん)を丹波篠山市に設立。「獣がい対策で農村の未来を創る」を理念に、行政や関係団体と連携して人口減少・高齢化する農村の獣害対策を支援しながら、多様な人材が参画して地域を元気にする前向きな「獣がい対策」の推進をするとともに、地域に存在する豊かで美味しい「里の恵み(里もん)」を共に守り、わかちあい、継承するネットワークづくりを目指して活動を行っている。</p> <p>委員・研修会講師等 環境省ニホンザル保護管理検討委員 「野生生物と社会」学会 理事(2011～2016年度) 「野生生物と社会」学会 事務局長(2014～2016年度) 日本哺乳類学会保護管理専門委員(～2016年9月) 日本哺乳類学会ニホンザル保護管理作業部会長(～2016年9月) ほか京都府、三重県、岐阜県、岡山県、岡山県高梁市等依頼のあった府県・市町村の専門家委員、研修会講師等多数</p> <p>市町村から地域主体の獣害対策推進業務、ニホンザル管理計画策定業務など請負</p>